

9月24日(日)～30日(土)

# 結核予防週間

問い合わせ 保健医療課 ☎2140

治療法や予防法が確立され、克服された病気と思われがちな結核ですが、決して「昔の病気」ではありません。

全国で約1万8千人、県内では約320人(平成28年度)の方が新たに結核にかかっています。

早期発見が適切な治療につながりますので、普段と違うと感じたら、早めに医療機関を受診しましょう。

## こんなときはすぐ医療機関へ

- 2週間以上の長引くせき
- 長引く倦怠感(体がだるく活力がでない)
- 痰が出る、痰に血が混ざる
- 長引く微熱
- 体重が減少する
- 胸が痛い



結核の症状は風邪と似ているため、咳や痰があってもただの風邪だと判断しがちですが、これらの症状が長く続くような場合は迷わず医療機関を受診しましょう。

9月9日(土)～15日(金)

# 救急医療週間



問い合わせ 保健医療課 ☎2140

夜間などの診療時間外に、子どもが急病になり、対応に困ったことはありませんか？

正しい応急手当などを知り、救急医療機関を適切に利用しましょう。

## ○子どもが急病になって、受診するかどうか判断に迷ったとき

### 小児救急電話相談

小児科医師・看護師が、電話相談に応じます。

受付時間 19時～翌朝8時

電話番号 電話機の種類により、電話番号が異なります。

固定電話・IP電話・ひかり電話:082-505-1399

携帯電話:#8000(局番なし)

### こどもの救急

症状に応じて受診するかどうかの判断の目安や、応急手当の方法がわかります。

<http://kodom-qq.jp/>

## ○休日や夜間に診療している病院・診療所を探すとき

### 救急医療NET HIROSHIMA

受診可能な医療機関を、診療科目ごとに探せます。

<http://www.qq.pref.hiroshima.jp/>

### 救急医療案内サービス

受診可能な医療機関を、音声案内します。(24時間利用可能)

広島県内フリーダイヤル

☎0120@9901 (FAX兼用)

※ 詳しくは、市ホームページ「子育て情報ページ」へ。

# 2次募集

# 市民活動支援事業

市民活動団体が地域の課題を解決するために提案・実施する事業を募集し、助成金を交付します。

## 対象団体

市内の5人以上で活動する非営利活動団体。(代表者および会則などを定めている団体に限る)

## 対象事業

次の要件を全て満たす事業

①市民を対象にした地域課題を解決することを目的としている。

②非営利で自主的・主体的に実施する。

③平成30年3月末までに実施・完了できる。

## 申し込み

申請書に事業計画書などの必要書類を添付して、9月29日(金)までに自治振興課へ。

※市ホームページ、自治振興課に募集要領を備え付けています。

申請の前に必ず募集要領を確認してください。

※施設整備等助成金の2次募集はありません。

## 助成金の種類など

助成金の種類	スタート支援助成金	ステップアップ支援助成金
活動歴の別	4月1日現在における活動歴が3年未満の団体	4月1日現在における活動歴が3年以上の団体
対象事業	従来事業(団体本来の事業)	新規事業のみ(ただし従来事業であっても新しい課題を掲げて取り組むものは可)
助成内容	活動歴が3年に達する年度までを限度に最大3回まで交付可	1事業につき1回交付
上限額	5万円/回	10万円
選考方法	申請書類による審査(申請の先着順)	申請書類による審査(評価点数の高い順)
備考	助成金はすべて予算の範囲内で交付します。また、申請事業に他の助成金などを重複して受けることはできません。	

問い合わせ 自治振興課 ☎2142